

四街道市こどもプラン～子ども・子育て支援事業計画～

元年度評価及び総合評価について（概要）

四街道市こどもプラン～子ども・子育て支援事業計画～（計画期間：平成 27 年度～平成 31 年度。以下、「第 1 期計画」という。）については、令和元年度（平成 31 年度）の取り組みにより 5 年間の計画期間を終了しました。

つきましては、これまで評価した平成 27 年度からの 4 年間の実績と令和元年度の取り組み状況及び数値目標の達成状況を踏まえ、全 119 施策それぞれの評価に、5 つの基本方針ごとによる評価を行うことで、計画全体の総合評価となるよう次のとおり整理しました。

1. 評価の状況

評価	元年度評価		計画期間総合評価	
	施策数	割合	施策数	割合
計画より進んでいる	5 施策	4.2%	5 施策	4.2%
計画どおり	105 施策	88.2%	107 施策	89.9%
やや遅れている	5 施策	4.2%	5 施策	4.2%
非常に遅れている	2 施策	1.7%	2 施策	1.7%
廃止	2 施策	1.7%		
計	119 施策	100.0%	119 施策	100.0%

○5 施策（4.2%）が、計画より進んでいます。

施策名	評価の概要
時間外保育事業 【1-2-(2)-①】	【令和元年度の評価】 （計画より進んでいる） 市内保育所等全園において時間外保育を実施し、利用実人数は目標値を上回りました。 ・目標値：391 人 実績値：542 人
	【計画期間の評価】 （計画より進んでいる） 市内保育所等全園において時間外保育を実施し、計画期間全体を通して利用実人数は目標値を上回りました。 ・H27：489 人 H28：471 人 H29：532 人 H30：538 人 R 1：542 人
一時預かり（幼稚園等における在園時の預かり保育） 【1-2-(2)-③】	【令和元年度の評価】 （計画より進んでいる） 通常の教育時間の前後や夏季等長期休業期間中に一時預かりを行い、利用延人数は目標値を上回りました。 ・目標値：32,709 人 実績値：41,309 人
	【計画期間の評価】 （計画より進んでいる） 通常の教育時間の前後や夏季等長期休業期間中に一時預かりを行い、利用延人数は平成 29 年度以降目標値を上回りました。 ・H27：26,788 人 H28：31,603 人 H29：37,354 人 H30：42,354 人 R 1：41,309 人

事故防止方法についての知識の普及 【2-1-(1)-⑨】	<p>【令和元年度の評価】（計画より進んでいる）</p> <p>3～4か月児相談時に事故防止行動の健康教育、1歳6か月児健診時に事故防止についてのアンケート及び啓発活動を行い、実施回数・人数は目標値を達成しました。</p> <p>・目標値：12回・700人　実績値：27回・1,307人</p>
	<p>【計画期間の評価】（計画より進んでいる）</p> <p>3～4か月児相談時に事故防止行動の健康教育を、平成28年度からは1歳6か月児健康診査時にも啓発活動を行い、計画期間全体を通して実施回数・人数は目標値を達成しました。</p> <p>・H27：14回・788人　H28：24回・1,413人 H29：24回・1,415人　H30：30回・1,396人 R1：27回・1,307人</p>
こどもルームの充実 【3-1-(1)-①】	<p>【令和元年度の評価】（計画より進んでいる）</p> <p>四街道市社会福祉協議会への委託により市内19か所でこどもルームを運営し、利用定員は目標値を上回りました。</p> <p>・目標値：610人　実績値：730人</p>
	<p>【計画期間の評価】（計画より進んでいる）</p> <p>四街道市社会福祉協議会への委託により市内全小学校敷地内でこどもルームを運営しました。また、利用児童数増加に対応するため、新たに5ルームを新設し、利用定員は平成29年度以降目標値を上回りました。</p> <p>・H27：530人　H28：570人　H29：650人 H30：690人　R1：730人</p>
放課後等デイサービス 【4-2-(2)-⑦】	<p>【令和元年度の評価】（計画より進んでいる）</p> <p>市内・市外の放課後等デイサービスの提供事業所で、日常生活能力の向上に対する支援を行い、年間利用日数は、前年度より15%増加しました。</p> <p>・放課後等デイサービス年間利用日数：25,581日</p>
	<p>【計画期間の評価】（計画より進んでいる）</p> <p>市内外の提供事業所、利用者数の増加に伴い年々増加傾向にある利用日数に対応した提供を確保しました。</p> <p>・H27：7,291日　H28：13,822日　H29：18,955日 H30：22,184日　R1：25,581日</p>

○5施策（4.2%）が、やや遅れています。

施策名	評価の概要
一時預かり（保育所等の一時保育等） 【1-2-(2)-④】	<p>【令和元年度の評価】（やや遅れている）</p> <p>公立保育所（2園）において一時保育を実施するとともに、私立保育園（5園）が行う一時保育事業を支援しましたが、利用延人数は目標値に及びませんでした。</p> <p>・目標値：17,380人　実績値：9,152人</p>

	<p>【計画期間の評価】（やや遅れている）</p> <p>平成 27 年度から公立 2 園、私立 5 園において実施しており、私立園に対しては事業費の補助金を交付していますが、計画期間全体を通して利用延人数は目標値に及びませんでした。</p> <p>・ H27 : 9,923 人 H28 : 9,638 人 H29 : 10,750 人 H30 : 10,540 人 R 1 : 9,152 人</p> <p>市内保育所等においては未実施の園がありますが、体制の充実にあたっては施設、人材確保等の問題が考えられるため、各園の保育士確保を支援する必要があります。</p>
子育てをサポートするボランティアの育成 【1-2-(3)-①】	<p>【令和元年度の評価】（やや遅れている）</p> <p>令和元年度は子育てに関する講座は行われませんでした。</p>
	<p>【計画期間の評価】（やや遅れている）</p> <p>ボランティアセンターでは毎年度講座内容を変更しているため、子育てに関する講座が行われたのは平成 27、30 年度です。</p> <p>・ H27 : 1 回 H28 : 0 回 H29 : 0 回 H30 : 3 回 R 1 : 0 回</p>
レクリエーション活動の充実 【3-1-(3)-②】	<p>【令和元年度の評価】（やや遅れている）</p> <p>スポーツ推進委員連絡協議会主催のニュースポーツ体験会を開催しましたが、児童生徒の参加はありませんでした。</p>
	<p>【計画期間の評価】（やや遅れている）</p> <p>年に数回、誰もが楽しめるニュースポーツ体験会を開催しましたが、児童生徒の参加が少ない年度もありました。</p> <p>・ H27 : 32 人 H28 : 4 人 H29 : 27 人 H30 : 2 人 R 1 : 0 人</p>
利用しやすい公共施設（※1）の整備 【5-1-(1)-④】	<p>【令和元年度の評価】（やや遅れている）</p> <p>設置可能な施設では授乳室やキッズスペース等の整備を進めていますが、設置スペースや建物の構造上の問題もあり、設置に至っていない公共施設もあります。利用者から要望のある場合には、部屋の一角をパーテーションで区切る、職員休憩室を貸し出すなど、適宜対応しています。</p>
	<p>【計画期間の評価】（やや遅れている）</p> <p>新庁舎の建設と共に授乳室等の整備を図る予定でしたが、庁舎建設計画が延期になったことにより、予定より遅れています。</p> <p>四街道公民館においては図書室の一角に赤ちゃんへのおすすめ絵本コーナー、図書館においてはカウンター前の小型絵本コーナーや児童室カウンター脇の折り紙展示コーナーを設置するなど、小さな子ども連れの利用者の居場所としての整備に努めました。</p>
「こども 110 番の家」の充実 【5-1-(2)-④】	<p>【令和元年度の評価】（やや遅れている）</p> <p>小中学校の協力体制の充実に加え、自治会・商工会の協力を得ることで協力家庭の拡大を図りましたが、転居などの理由で「こども 110 番の家」の活動協力を辞退する方が多く、新規で引き受けてくださる方も例年に比べ少なくなり、登録件数が目標値には及びませんでした。</p> <p>・ 目標値 : 3,200 件 実績値 : 2,944 件</p> <p>八木原小学校では「こども 110 番の家」避難訓練、四区子供会では「こども 110 番の家」ウォークラリーを実施するなど、児童生徒が「こども 110 番の家」に親しめるよう周知に努めました。</p>

	<p>【計画期間の評価】（やや遅れている）</p> <p>平成 27 年度以降登録件数が増加し、100 件以上の新規協力家庭・事業所の拡大を図ることができた年もありました。しかし、高齢や転居などの理由により辞退件数も年々増加傾向にあり、協力家庭件数は近年横ばいでした。</p> <p>・H27：2,772 件 H28：2,872 件 H29：2,917 件 H30：2,946 件 R 1：2,944 件</p>
--	---

※1 利用しやすい公共施設：授乳室やベビーコーナー、キッズスペースを備えた公共施設

○2 施策（1.7%）が、非常に遅れています。

施策名	評価の概要
認定こども園の普及 【1-1-(2)-①】	<p>【令和元年度の評価】（非常に遅れている）</p> <p>私立幼稚園の全園を対象に実施した会議などを通じ、認定こども園への移行について情報提供や呼びかけを行いました。実施を検討する園はありませんでした。</p>
	<p>【計画期間の評価】（非常に遅れている）</p> <p>計画期間を通じて認定こども園への移行について情報提供や呼びかけを行いました。実施を検討する園はなく、市内の認定こども園は1園にとどまりました。</p> <p>認定こども園への移行については、設置者の任意に基づくものであるため、市が主体的に移行を進めることができません。しかし、待機児童解消の一助とするため、今後も認定こども園への移行について推進していきます。</p>
休日保育の実施 【1-2-(2)-②】	<p>【令和元年度の評価】（非常に遅れている）</p> <p>公立保育所においては、必要な保育士の確保が難しく、体制整備に至りませんでした。また、民間保育園についても、実施した園はありませんでした。</p>
	<p>【計画期間の評価】（非常に遅れている）</p> <p>平成 29 年度には、一定の人数が集まること等を条件に休日保育を実施した園が1か所ありましたが、要件を満たすには至りませんでした。</p> <p>保育施設の新設が続いていることに加え、近隣自治体との保育士確保をめぐる競争も激化しており、各園においては平日の保育士を優先にしなければならない状況であることも課題となっています。また、平成 29 年度に休日保育を実施した園の状況からも、ニーズを確認し、事業の必要性について判断する必要があります。</p>

○2施策（1.7%）が、廃止となっています。

施策名	評価の概要
認可外保育施設入所児童保護者助成金 【1-2-(2)-⑧】	【令和元年度の評価】（廃止） 【計画期間の評価】（計画どおり） 平成27年度から平成28年までの2年間事業を実施しましたが、認可保育施設の整備が進み、待機児童が減少したことから、平成28年度末をもって廃止しました。
ひとり親家庭に対するリフレッシュ機会の提供 【4-2-(1)-③】	【令和元年度の評価】（廃止） 【計画期間の評価】（計画どおり） 平成27年度にひとり親家庭等を対象に日帰りバス旅行を実施しましたが、平成27年度をもって廃止しました。 平成28年度から平成30年度までは、四街道市母子寡婦福祉会で実施している同種の事業を案内しました。

2. 基本方針における評価

○基本方針1 多様な子育て支援の充実

基本方針1の多様な子育て支援の充実は、「就学前の教育・保育の充実」、「地域における子育て支援の充実」の2つの基本施策で構成されます。

「就学前の教育・保育の充実」については、8施策のうち、7施策で「計画どおり」となり、特に待機児童解消においては、民間で設置・運営を行う保育所の設置として、計画期間内に認可保育所8園、小規模保育事業所4園を整備し、そのうちの1園では千葉市、市原市と本市の3市による連携事業として、千葉駅に民間保育所を整備するなど、市民にとっても利便性の高い保育所整備を進めることができました。一方で、「非常に遅れている」施策として、認定こども園の普及があり、計画開始時の1園のままで推移していることから、今後は設置者の理解に向けた取組をさらに進めていく必要があります。

また、「地域における子育て支援の充実」では、24施策のうち、19施策で「計画どおり」となり、保育所、公民館、高齢者施設、PTA等によるさまざまな主体が積極的に子育て支援に関わるなどの成果がみられます。なお、「非常に遅れている」施策として、休日保育の実施がありますが、本施策は、休日の参加者が少なかったなどの結果もあり、計画内容とニーズにおいて異なる部分がみられたことから、今後は、より丁寧な地域のニーズ把握に努めるなど、効果的・効率的な実施に向けた検討も必要です。

以上の結果から、基本方針1においては、全32施策中、81.2%にあたる26施策で「計画どおり」であったことから、基本方針1の全体評価は「計画どおり」とするものとします。

○基本方針2 子どもや母親の心とからだの健康づくり

基本方針2の子どもや母親の心とからだの健康づくりは、「母子保健の充実」、「医療体制の充実」の2つの基本施策で構成されます。

「母子保健の充実」については、20施策のうち、19施策で「計画どおり」となり、主に健康診断や相談等の機会を通じて、子どもや母親の健康づくりに向けた施策を推進したほか、児童センターの運営等においては、新型コロナウイルス感染症対策に留意しつつ可能な限り子どもの居場所として提供することに努めました。また、「計画より進んでいる」施策として、事故防

止方法についての知識の普及で数値目標を上回る結果となっています。

「医療体制の充実」では、5施策の全施策で「計画どおり」となり、印旛市郡小児初期急病診療所の運営など、医療機関と連携を図りながら事業の推進を図ることができました。

以上の結果から、基本方針2においては、全25施策中の96%にあたる24施策で「計画どおり」であったことから、基本方針2全体の評価については「計画どおり」とするものとします。

○基本方針3 豊かな心を育む育成環境の整備

基本方針3の豊かな心を育む育成環境の整備は、「健全な心身の成長に向けた支援」、「次代の親の育成に向けた支援」の2つの基本施策で構成されます。

「健全な心身の成長に向けた支援」については、17施策のうち、15施策において「計画どおり」の結果となり、特に子どもの居場所・遊び場の充実では、プレーパーク事業として、自然のなかで、泥んこ遊び・木登り・焚き火など子どもたちが自由な発想で遊びを展開し、子どもたちの「やってみたい」気持ちを大切にしたい運営を行いました。また、「計画より進んでいる」施策として、こどもルームの充実において、計画期間内に新たに5ルームを整備するなど、平成29年度以降、目標値を上回る定員を確保することができました。一方で、レクリエーション活動の充実では、ニュースポーツ体験会を開催したものの、参加者数が少ない年もあるなど、「やや遅れている」施策となりました。

「次代の親の育成に向けた支援」では、7施策の全施策で「計画どおり」となり、健康教育・思春期保健の充実において、乳幼児から中学生までの幅広い年代で、食の教育や健康的な生活など、テーマに沿った意識啓発を行いました。

以上の結果から、基本方針3の評価においては、全24施策中の91.6%にあたる22施策で「計画どおり」であったことから、基本方針3全体の評価については、「計画どおり」とするものとします。

○基本方針4 多様な子育て家庭への支援

基本方針4の多様な子育て家庭への支援は、「仕事と家庭の両立支援」、「配慮が必要な子ども・子育て家庭への切れ目ない支援」の2つの基本施策で構成されます。

「仕事と家庭の両立支援」については、3施策の全施策で「計画どおり」となり、商工会、市民団体等の各団体と連携した多様な働き方への支援を推進しました。

「配慮が必要な子ども・子育て家庭への切れ目ない支援」では、25施策のうち24施策で「計画どおり」となり、ひとり親家庭に対して、入学等祝金の支給やひとり親家庭等に対する医療費等の助成、民間学習塾によるひとり親家庭等の中学生を対象にした学習支援などのほか、母子・父子自立支援員による相談など、さまざまな取組による支援を行いました。また、「計画より進んでいる」施策として、放課後等デイサービスにおいては、市内外の提供事業所及び利用者数の増加に対応し、前年度実績を上回る数値で支援を提供することができました。

また、障害のある子どもに対しては、障害児相談支援を行う事業所を2か所増えた4か所としたほか、小学校における児童の居場所となるこどもルームにおいて、障害のある子どもを受け入れるため、3ルームで指導員の加配を行いました。

以上の結果から、基本方針4の評価においては、全28施策中の96.4%にあたる27施策で「計画どおり」であったことから、基本方針4全体の評価についても「計画どおり」とするものとします。

○基本方針5 子ども・子育てにやさしいまちづくり

基本方針5の子ども・子育てにやさしいまちづくりは、「子ども・子育てに配慮した生活環境の充実」の基本施策で構成されており、10施策のうち、8施策において「計画どおり」となり、市街地における歩道のバリアフリー工事のほか、信号機、横断歩道の設置の推進、市内循環バス「ヨッピー」においてもノンステップバスを導入するなど整備を進めました。また幼児から中学校生徒を対象とした、各年齢層に応じた段階的・体系的な交通安全教室の開催のほか、市民の協力のもと、市民安全パトロールの実施など、子どもの身近な安全の強化を推進しました。一方、「やや遅れている」施策として、利用しやすい公共施設として、庁舎への授乳室やキッズスペースなどの設置が未設置となっているほか、こども110番の家の充実に辞退件数が増加しているなど、2施策が該当しました。

以上の結果から、基本方針5の評価においては、全10施策中の80%にあたる8施策において「計画どおり」であったことから、基本方針5全体の評価についても「計画どおり」とするものとします。

3. 計画期間の評価の総括

これまでの評価のとおり、基本方針ごとの評価においては、すべての項目で「計画どおり」とする評価が80%以上を占めていること、また、全施策から見た評価であっても、全119施策中の94.1%にあたる112施策が「計画どおり」または「計画より進んでいる」評価であることから、第1期計画の総合評価として「計画どおり」とするものとします。

なお、第1期計画では、認可保育所等の整備による待機児童0人、千葉市、市原市と本市による3市連携事業による民間保育所の整備、こどもルームの整備による目標値を上回る定員の確保など「計画どおり」または「計画より進んでいる」施策が多数を占める一方で、認定こども園の普及など、一部施策において計画どおりに進めることができなかつた施策があるということを十分に認識し、令和2年度を計画開始年度とする今後5か年の計画である「四街道市こどもプラン～第2期子ども・子育て支援事業計画～」において、引き続き位置づけられた施策の達成に向け、取り組みを推進していくものとします。